

平成23年度 の主な事業

【総務課】

○耐震性貯水槽（防火水槽）新設工事

【企画調整課】

- 定住住宅取得補助金
- 危険廃屋解体撤去補助金
- 地域づくり活動支援交付金
- 空き店舗対策等補助金
- スポーツ合宿等奨励補助金

【住民環境課】

- 滞納対策用タイヤロック購入費
- 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金

【保健福祉課】

- 総合体育館オストメイト対応トイレ設置工事
- 乳がん検診委託料

【農林振興課】

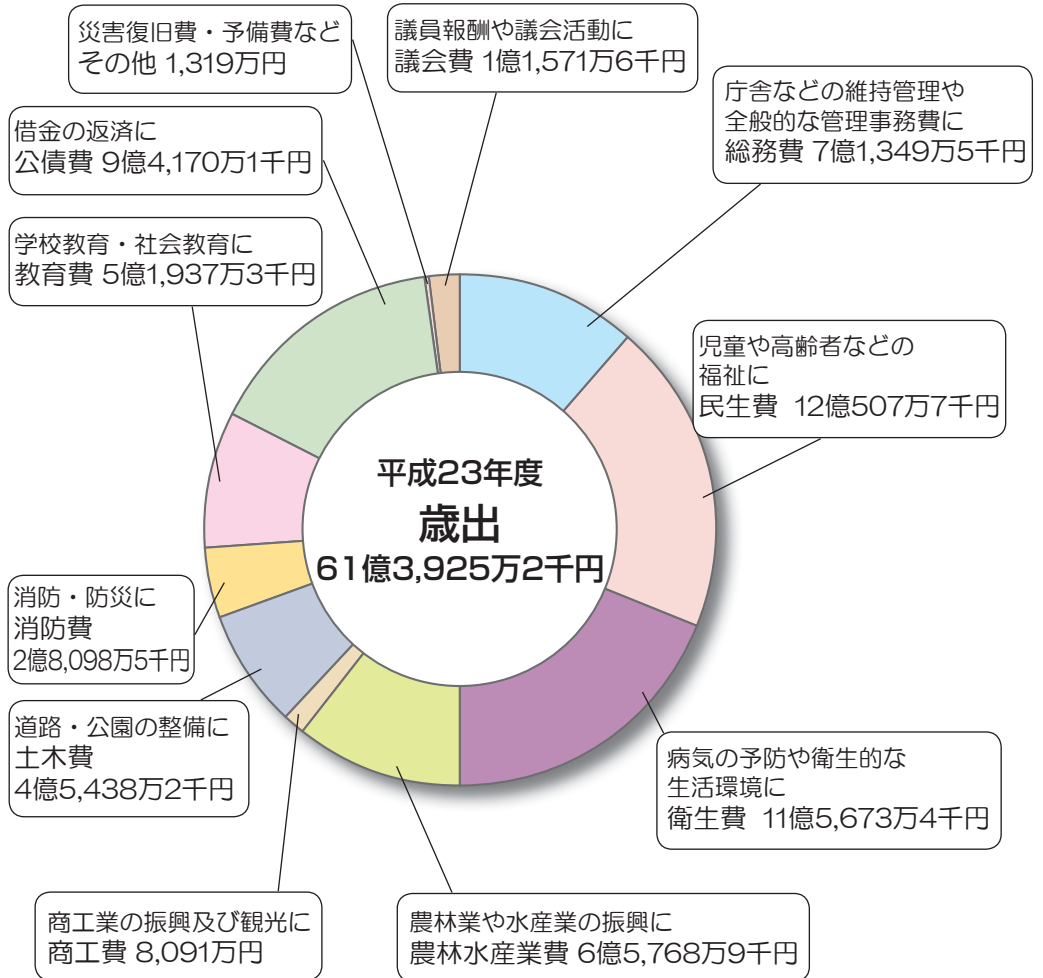
- そば原種ほ設置委託料
- 高育種価牛導入保留事業補助金

【教育委員会管理課】

- 中学校統合関連事業

【平成23年度大崎町一般会計及び特別会計当初予算】

会計名	平成23年度	平成22年度	増減	
一般会計	61億3,925万2千円	57億8,017万7千円	3億5,907万5千円	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	20億8,623万円	21億5,588万円	△6,965万円
	水道事業会計	2億2,914万3千円	2億3,771万5千円	△857万2千円
	老人保健特別会計	0円	352万8千円	△352万8千円
	公共下水道事業特別会計	2億1,759万6千円	2億1,419万7千円	339万9千円
	介護保険事業特別会計	16億36万5千円	15億8,047万4千円	1,989万1千円
	後期高齢者医療特別会計	1億4,917万8千円	1億5,208万2千円	△290万4千円
合計	104億2,176万4千円	101億2,405万3千円	2億9,771万1千円	

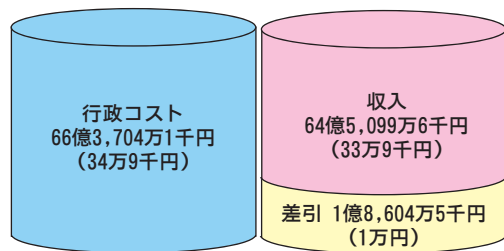


財政分析②

大崎町の行政サービス費用を家計簿に例えると？

行政コスト計算書

【平成21年度決算によるものです】



() は住民1人あたり

行政コスト計算書とは？
民間企業の損益計算書に当たるもので1年間の行政サービス費用を示すものです。

家計簿にすると

毎月の支出	
食費（人件費）	3万円
光熱水費（物件費）	2万円
家にかかるコスト （維持補修費+減価償却費）	4万円
子どもへの仕送り、親の医療費など （水道などの他会計費用） （国保の社会給付費など）	13万円
雑費	1万円
支出合計	23万円

行政コスト計算書を、一般会計予算を月収23万円の家庭に例えて、1か月の家計簿を作ってみました。

23万円のうち、みなさんの生活に直結する水道や医療費に13万円の費用がかかっています。